(ウ) 希望研修

a 概要

教職教育課の希望研修講座

講座 番号	研修講座名	対象・定員・実施日	内容・講師等
77	学校組織マネジメント（基礎）研修講座	小中高特 120人 8月9日（金）	組織マネジメントの考え方と進め方について着眼点を示しながら、学校マネジメントのビジョンや運営の仕組み、管理職のリーダー行動、学校と外との関係等を解説します。また、演習では、SWOT分析をしながら学校の内外環境の分析と特色づくりについて協議します。 講義・演習「学校組織マネジメント(1) (2) (3)」 兵庫教育大学 特任教授 浅野 良一
78	学校組織マネジメント（発展）研修講座	※ 令和6年度は実施しない。学校組織マネジメント（基礎）研修講座との隔年実施とする。	
79	帰国・外国人児童生徒に対する日本語指導研修講座	小中高 100人 8月19日（月）	日本語指導の在り方や今日的課題について、専門家による講義・演習を通して理解を深めます。また、実践発表・演習を通して、日本語指導の授業改善や教材作成に役立つ視点を養い、指導力の向上を図ります。 講義・演習「帰国・外国人児童生徒への日本語指導—ことばの力を知り、育てる教育へ—」 筑波大学 准教授 澤田 浩子
80	「自ら問い、考え、語る」これからの道徳教育研修講座	小中高特 40人 10月29日（火）	教育活動全体を通じて行う道徳教育と、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた道徳科の授業改善について理解を深め、演習・研究協議を通して授業力の向上につなげます。 講義・演習「道徳教育と主体的・対話的で深い学びに向けた道徳科の授業」 文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 堀田 竜次
81	自治的能力を育む特別活動研修講座	小中高特 80人 8月19日（月）	今この時期だからこそ特別活動の意義が見直され、活動内容が注目されています。文部科学省の視学官から特別活動の最新の動向を伺うとともに、県内各地で積極的に特別活動に取り組んでいる先生の実践を共有し、演習を行うことで、特別活動の大切さやこれから大切になっていくことについて理解を深めます。 講義・演習「一人一人が育ち、集団をよりよくするための特別活動」 文部科学省初等中等教育局視学官 安部 恭子
82	高等学校等マネジメント研修講座	高 20人 第1日 6月26日（水） ※ 計7日実施	学校教育に関する法規、組織マネジメント及び人材育成に関する研修を通して、学校における諸問題への対応に資するとともに、社会の変化に対応した新しい時代の学校運営に必要な資質・能力の向上に資することを目的とします。6回にわたる本研修と学校での実践経験を通して、教育活動を多角的に問題意識を持って考察して「学校の教育活動をマネジメントする『私』」という軸を構築し、第7日に『私』を主語として考えた学校の未来についてのビジョンを発表していただきます。 講義・演習「『学校は未来』の実現へ向けて」 広尾学園中学校・高等学校 副校長 金子 暁 講義・演習「学校ビジョンの構築」 群馬大学大学院 准教授 高橋 望 講義・演習「新しい学びの推進」 学校法人桐蔭学園 理事長 溝上 慎一

教科教育課の希望研修講座

講座番号	研修講座名	対象・定員・実施日	内容・講師等
83	こどもを主語にした学びをつくる国語科研修講座	小特 80人 第1日 共通：8月20日（火） 第2日 I期：2月14日（金） II期：2月18日（火）	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の視点から、国語科学習指導における授業力の向上を目指します。実践事例の提示や演習等を通して、単元のまとまりを意識した授業デザインや指導と評価の一体化の具体について学び、確かな授業力の向上を図ります。 講義・研究協議「主体的・対話的で深い学びの実現を促す国語科の授業づくり」 大妻女子大学 教授 樺山 敏郎
84	シティズンシップ教育研修講座	小中高特 45人 8月20日（火）	成年年齢が18歳に引き下げられ、児童生徒の平和で民主的な国家及び社会の形成者としての自覚を涵養することが求められています。社会、地理歴史、公民科における市民性を育む授業力向上を図ります。 講義・研究協議「シビックプライドを涵養する社会、地理歴史、公民科教育の在り方」 筑波大学 教授 唐木 清志
85	小学校理科観察・実験研修講座	小特 48人 8月9日（金）	小学校理科の基本的な観察・実験を通して、授業力の向上を図ります。観察・実験・研究協議、を行い、理科の楽しさを実感しませんか。 観察・実験・研究協議「基礎から学ぶ理科の観察・実験」（4領域）
86	未来を創るSTEAM教育研修講座	小中高特 80人 第1日 8月23日（金） 第2日 11月28日（木）	多様な課題が生じ変化の大きい現代社会で必要とされる資質・能力を育む教育として、「STEAM教育」が注目されています。文系・理系の枠を超えたカリキュラムマネジメントにアートを位置付け、新たな価値を創造する力を育む授業づくりを目指します。全国に先駆け、茨城県内で実践に取り組んでいる学校の具体的な事例を多数紹介します。共に新しい学びを創り出しましょう。 講義・研究協議「新しい学びを創造するSTEAM教育」 白鷗大学 准教授 小川 博士 講義・演習・研究協議「STEAM教育におけるアート」 武蔵野美術大学 教授 長谷川 敦士
87	音楽科授業づくり研修講座	小中高特 各班25人 A班：7月23日（火） B班：1月24日（金）	午前は、音楽科におけるICTの活用について実践発表や受講者同士の対話を通して考えていきます。午後は、表現領域と鑑賞領域の学習を関連付けた授業づくりについて、A班（小学校）は高倉弘光先生、B班（中学校・高等学校）は内田有一先生による講義や模擬授業を通して学びます。 A班：講義・実技「表現と鑑賞を関連させた授業づくりの工夫」 筑波大学 非常勤講師 高倉 弘光 B班：講義・実技「表現と鑑賞を関連させた授業づくりの工夫」 上野学園大学短期大学部 教授 内田 有一
88	我が国の伝統音楽研修講座	小中高特 25人 第1日 8月20日（火） 第2日 8月21日（水）	児童・生徒が我が国や郷土の伝統音楽に親しみ、よさを味わうことができる授業づくりについて考えていきます。実技研修では箏コース、三味線コースに分かれて基礎・基本を学びます。全コース共通の内容として、伝統的な歌唱についてや、我が国や郷土の伝統音楽の授業づくりに関する実践発表も予定しています。（実技については、初心者を対象とした内容です） 講義・実技「我が国の伝統的な歌唱」 茨城県民謡協会 講師 8名 実技「箏の奏法」「三味線の奏法」 鑑賞「和楽器を用いた表現」 東京藝術大学音楽学部同声会茨城支部 講師 3名
89	図画工作・美術科授業づくり研修講座	小中高特 各班25人 第1日 共通：7月26日（金） 第2日 A班：8月2日（金） B班：8月9日（金）	第1日は、茨城県近代美術館で所外研修です。対話型鑑賞の講義や演習を中心に、美術館を活用した授業づくりについて学びます。第2日は、研修センターで作品づくりをしながら、表現と鑑賞を関連させた授業づくりについて考えていきます。 講義・研究協議「対話型鑑賞の可能性」 武蔵野美術大学 教授 三澤 一実

講座番号	研修講座名	対象・定員・実施日	内容・講師等
90	ひろがれスポーツの可能性！体育授業づくり研修講座	小中高特 40人 6月28日(金)	<p>体育や保健体育のエキスパートである細越淳二先生の講義をヒントに、学習指導要領の主旨をふまえ、受講者同士のアイデアを結集した授業づくりを通して、明日からの体育・保健体育の授業を変えていきましょう。</p> <p>講義・研究協議「主体的・対話的で深い学びの実現を促す体育授業」 国土館大学 教授 細越 淳二</p>
91	できるをいっぱい！家庭科授業づくり研修講座	小中特(小中学部) 30人 高特(高等部) 15人 8月21日(水)	<p>子供たちの「できるいっぱい！」を実現する、家庭科授業づくりについて一緒に考えてみませんか。午後は校種別の部会に分かれて、実践発表や演習などを通して授業力の向上を図ります。</p> <p>講義・研究協議「主体的・対話的で深い学びの実現を促す家庭科の授業づくり」 茨城大学 教授 佐藤 裕紀子</p>
92	みんなで創ろう「Technology」の授業研修講座	中 25人 8月22日(木)	<p>技術・家庭科(技術分野)の現状と課題について、講義・演習などを通して学び、これからの未来を創る「Technology」の授業について考えてみませんか。</p> <p>講義・研究協議「技術・家庭科〔技術〕教育の現状と課題」 文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 渡邊 茂一</p>
93	英語発信力向上を目指す授業づくり研修講座	小特(小学部) 40人 中特(中等部) 40人 10月2日(水)	<p>小・中学校の外国語活動・外国語(英語)科において、言語活動を通して児童生徒の英語発信力の向上を目指す、実践的指導力の向上を図ります。</p> <p>講義・演習「英語発信力向上を目指す授業づくり」 文部科学省初等中等教育局調査官 入之内 昌徳</p>
94	思考力・判断力・表現力を育成する授業づくり研修講座(国語)	中高特 20人 第1日 8月19日(月) 第2日 1月16日(木)	<p>指導と評価の一体化や主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に関する講義・演習・研究協議を通して、実践的な指導力の向上を図ります。</p> <p>講義・研究協議「思考力・判断力・表現力を育成する授業づくりと評価」 講義・研究協議「思考力・判断力・表現力を育成する学習指導と評価」 専修大学 教授 山下 直</p>
95	思考力・判断力・表現力を育成する授業づくり研修講座(社会・地理歴史・公民)	小中高特 各班12人 第1日 A班：9月5日(木) B班：9月13日(金) C班：9月18日(水) 第2日 全班：2月4日(火)	<p>指導と評価の一体化や主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に関する講義・演習・研究協議を通して、思考力・判断力・表現力を育成する実践的な指導力の向上を図ります。</p> <p>A班：講義・研究協議「思考力・判断力・表現力を育成する授業づくりと学習評価」 大妻女子大学 教授 澤井 陽介 B班：講義・研究協議「思考力・判断力・表現力を育成する授業づくりと学習評価」 玉川大学 教授 樋口 雅夫 C班：講義・研究協議「思考力・判断力・表現力を育成する授業づくりと学習評価」 産業能率大学 准教授 皆川 雅樹 全班：講義・研究協議「社会の成り立ちから学び、よりよい社会を創造する力を育成する社会・地理歴史・公民科教育の在り方」 筑波大学 教授 唐木 清志</p>

講座番号	研修講座名	対象・定員・実施日	内容・講師等
96	思考力・判断力・表現力を育成する授業づくり研修講座(算数・数学)	小中高特 各班16人 第1日 A班：9月4日(水) B班：9月13日(金) C班：9月17日(火) 第2日 A班：2月20日(木) B班：2月6日(木) C班：2月13日(木)	指導と評価の一体化や主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に関する講義・演習・研究協議を通して、思考力・判断力・表現力を育成する実践的な指導力の向上を図ります。 A班：講義・研究協議「算数科における資質・能力を育む教材理解の在り方」 島根県立大学 教授 齊藤 一弥 講義・研究協議「実生活の問題を解決する算数の学び」 明星大学 客員教授 細水 保宏 B・C班：講義・研究協議「数学科における資質・能力を育む教材の理解の在り方」 岩手大学 准教授 佐藤 寿仁 国立教育政策研究所 教育課程調査官 小林 廉 B班：講義・研究協議「社会で生きる数学の学び～教科等横断的な学びの視点から～」 横浜国立大学 教授 池田 敏和 C班：講義・研究協議「社会で生きる数学の学び～探究的な学びの視点から～」 東京学芸大学 教授 西村 圭一
97	思考力・判断力・表現力を育成する理科観察・実験研修講座	中高特 48人 8月20日(火)	理科4領域の観察・実験を通して、生徒の思考力・判断力・表現力を育成する実践的な指導力の向上を図るとともに、理科観察・実験の評価方法を検討する。 観察・実験・研究協議「エネルギー領域・粒子領域・生命領域・地球領域における思考力・判断力・表現力を育成する観察・実験の工夫」
98	思考力・判断力・表現力を育成する授業づくり研修講座(外国語(英語))	中特(中等部) 10人 高特(高等部) 10人 第1日 9月19日(木) 第2日 1月21日(火)	指導と評価の一体化や主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善について、一緒に考えてみませんか。思考力・判断力・表現力を育成する指導力の向上を図りましょう。 講義・演習「思考力・判断力・表現力を育成する授業づくり」 敬愛大学 教授 向後 秀明 講義・演習「授業とつながるパフォーマンステスト」 敬愛大学 教授 向後 秀明
99	持続可能な社会を創る!SDGs研修講座	小中高特 各班40人 第1日 A班：8月1日(木) B班：8月2日(金) 第2日 共通：1月30日(木)	持続可能な開発目標(SDGs)を達成するために、持続可能な社会の創り手を育む教育(ESD)が注目されています。JICA筑波での研修や海外とのオンライン交流を通して、「think globally, act locally」の視点を生かした学びについて考え、それぞれの学校でESDの実践をして共有します。 講義・実践発表・研究協議「SDGs達成に向けたグローバルな視点からの取組の実際」 JICA筑波職員 講義・研究協議「学校と地域が連携したSDGs達成に向けた教育の在り方」 東京都市大学大学院 教授 佐藤 真久 演習「教室から世界を考える オンラインスタディ・ツアー体験」 認定NPO法人CFJジャパンスタッフ
100	夏季自然体験活動研修講座	小中高特 30人 A班：8月1日(木) 小中高特 24人 B班：8月22日(木)	自然博物館の野外における動物・植物観察、地学分野の体験、博物館の活用事例の紹介、授業における博物館の利用など自然体験活動の充実について研修します。 実習・講義「博物館を利用した理科教育」 ミュージアムパーク茨城県自然博物館職員 河川の上・中・下流域の様相の違いや生息する生物等の観察を通して、体験的に環境教育について考えます。フィールドワークをしながら環境教育について研修してみませんか。 実習「河川観察等を通じた体験型環境教育」 茨城県霞ヶ浦環境科学センター職員

講座番号	研修講座名	対象・定員・実施日	内容・講師等
101	日常を探究にする研修講座	小中高特 100人 8月23日(金)	児童生徒が日常の中に探究テーマとの出会いやヒントとなるきっかけを見出し、探究的な学びを実現する授業デザインを行います。 講義・研究協議「児童生徒の日常を探究にする」 認定NPO法人カタリバ 学校支援担当
102	児童生徒の学びを支える学校図書館活用研修講座	小中高特 80人 8月22日(木)	学校図書館を活用した教育活動に関する実践的な内容・方法等について理解を深め、児童生徒の学習活動の充実を図ることを目的としています。「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、公共図書館との連携の在り方や、学校図書館を活用した学びの実際について考えてみませんか。 講義・研究協議「主体的・対話的で深い学びの実現を促す学校図書館の在り方」 放送大学 客員教授 堀川 照代

情報教育課の希望研修講座

講座番号	研修講座名	対象・定員・実施日	内容・講師等
103	体験する工業教育研修講座	小中高特 10人 9月26日(木)	工業とは、工業資源などの原材料を加工して付加価値を加えた製品を作る産業です。ひとつの製品を作るには最新の設備はもちろんのこと、効率的な生産方法、様々な技術やアイデアが必要となります。この講座では企業の生産現場で実際に行われている研修を通して、ものづくりの技術やアイデアを体験することができます。この機会に、ものづくりの奥深さに触れてみませんか。 ※ 本講座は、全ての校種、全ての教科の教員が受講を希望することが可能です。 講義・実習「ものづくり人材育成の実際～生産・管理技術現場の体験を通して～」 キャノン株式会社 ものづくり人材企画部 部長 加藤 孝弘
104	体験する商業教育研修講座	小中高特 13人 9月6日(金)	社会生活を営む私たちは、全員が生活者であり消費者です。「商業」の魅力・役割とは、一人ひとりが社会の担い手としてより良いと判断する行動を選択し、豊かで持続可能な生活と社会を実現することです。本講座では、「商業」の学びに生かすための広い知見を得ることを目的として、スーパーマーケット「カスミ」本社および中央流通センターで、マーケティングと流通の実際について学びます。生活に身近な小売業と流通業のしくみを、その内側から体験することのできるまたとない機会です。この機会にぜひ、「商業」の魅力に触れてみませんか。 ※ 本講座は、全ての校種、全ての教科の教員が受講を希望することが可能です。 講義・実習「スーパーマーケットにおける販売戦略について」 株式会社カスミ 店舗開発・サービス本部 ロジスティック部 システム担当 安藤 元一 講義・実習「スーパーマーケットにおける物流システムの実際」 株式会社カスミ ロジスティック本部 物流部 物流課長 赤津 茂美
105	I C Tを活用した授業づくり研修講座	小中高特 各班50人 A班：7月24日(水) B班：7月25日(木) C班：7月26日(金)	令和の日本型学校教育の実現に向けて、授業におけるI C T活用が必要不可欠なものとなっている中、授業でI C Tを活用することに不安を感じる方も多いのではないのでしょうか。本講座は、教科・科目の目標を授業の主軸におきながら、「文房具としてのI C T活用」を合言葉に、授業でI C Tを活用できる実践力を得ることができます。 ※ 班ごとに演習に使用する授業支援ソフトウェアが異なります。下記から選択し、お申し込みください。 A班：Google Workspace for Education 又は SKYMENU Class B班：SKYMENU Class 又は ロイロノート・スクール C班：Google Workspace for Education 又は ロイロノート・スクール

講座番号	研修講座名	対象・定員・実施日	内容・講師等
106	新しい教育課題に対応するための教育のデジタル化研修講座	小中高特 40人 8月19日(月)	<p>今年度取り上げる教育課題は、生成AIの効果的な活用を含む「新しい学びのスタイルの実現」です。GIGAスクール構想により一人1台端末が実現している現在において、新たな学びのスタイルの具現化がますます必要となっております。本講座では、新しい学びをICT活用の視点とデジタル・シティズンシップ教育の視点からいかに推進していくかについて、講義、実践発表、演習、研究協議を通して学んでいきます。</p> <p>講義「新しい学びのスタイルの実現～ICT活用の視点から～」 茨城大学教育学部 准教授 小林 祐紀</p> <p>講義「新しい学びのスタイルの実現～デジタル・シティズンシップ教育の視点から～」 一般社団法人メディア教育研究室 代表理事 今度 珠美</p>
107	義務教育段階におけるプログラミング教育研修講座	小中高特 45人 8月8日(木)	<p>基礎・基本からプログラミングを学ぶことのできる内容(小学校段階を想定)と、小・中・高を見通したプログラミング教育を考える発展的な内容(中学校段階を想定)から、義務教育段階におけるプログラミング教育に関する知識と技術を習得し、指導力の向上を図ります。順次・分岐・反復などのプログラミング的思考を身に付けるための学習活動について理解を深めるとともに、ロボットなどのリアルなものを動かすプログラミングを行います。</p> <p>※ 本講座は、小・中・高のつながりを意識して、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教諭等が受講可能です。義務教育段階でどのようなプログラミング教育に取り組んでいるかを理解し、小・中・高の連携を図っていきましょう。</p> <p>実習・演習「義務教育段階におけるプログラミング教育の実践」 センター職員、教諭 2人</p>

教育相談課の希望研修講座

講座番号	研修講座名	対象・定員・実施日	内容・講師等
108	「不登校」を考える研修講座	小中高特 72人 9月4日(水)	<p>県内でSCを務めている大学教授の講義・演習を通して、「不登校」について考えます。研究協議を通して、より具体的な支援方法について交流し、明日からの支援に生かしましょう。</p> <p>講義・演習「学びの保障に向けた支援の充実」 茨城大学 准教授 金丸 隆太</p>
109	思春期のこどもと保護者の心に寄り添うソーシャルスキル研修講座	小中高特 72人 10月9日(水)	<p>自殺、自傷行為、自殺予防教育を専門とする講師から、思春期の児童生徒の特徴と適切な関わり方について学びます。そして、児童生徒や保護者の心に寄り添うためのソーシャルスキルを演習で体験し、今後の関わりに生かしましょう。</p> <p>講義・演習「思春期のこどもの心の危機と向き合う」 東京都立大学 准教授 勝又 陽太郎</p>
110	教育相談(初級)研修講座	小中高特 各班56人 第1日 A班: 7月25日(木) B班: 8月19日(月) 第2日 A班: 11月22日(金) B班: 11月29日(金)	<p>全日程を受講した方が受講修了となります。講義・演習を通して、教育相談における基礎を学びます。また、実際の個別面接を想定したロールプレイを行い録音し研究協議を行うなど、話を聴く技法や信頼関係を築く態度についての理論や方法を学び、教育相談に関する資質・能力の向上を図ります。A班かB班のいずれかを申込み時に選択します。</p> <p>第1日: 講義・演習「カウンセリングの基礎」 筑波大学 教授 杉江 征</p>

講座番号	研修講座名	対象・定員・実施日	内容・講師等
111	教育相談（中級）研修講座	小中高特 40人 第1日 9月19日（木） 第2日 1月16日（木）	教育相談（初級）研修講座を修了している方を対象とした講座で、全日程を受講した方が受講修了となります。抱える問題を明らかにする技法や関わりについて講義・演習・研究協議を通して、理解を深めます。児童生徒や保護者の許可を取り、個別面接を録音し、逐語記録を作成する課題があります。 第2日：講義・演習「カウンセリングにおけるアセスメント」 立正大学 教授 鹿嶋 真弓
112	教育相談（上級）研修講座	小中高特 24人 第1日 7月5日（金） 第2日 10月2日（水） 第3日 1月21日（火）	教育相談（中級）研修講座を修了している方を対象とした講座で、全日程を受講した方が受講修了となります。講義・演習・研究協議を通して、問題を解決に導く技法や関わりについて理解し、教育相談に関する資質・能力の向上を図ります。児童生徒や保護者の許可を取り、個別面接を録音し、逐語記録を作成する課題があります。 第1日：講義・演習「カウンセリングの実践」 茨城大学 教授 正保 春彦 第2日：講義・演習「カウンセリングの応用」 茨城大学 教授 生越 達
113	問題行動等を未然防止！こどもを支える教育相談研修講座	小中高特 72人 7月2日（火）	解決志向アプローチの理論と方法について大学教授の講義・演習から学び、授業や日々の関わりにどのように生かせるか一緒に考えましょう。午後は、グループアプローチの演習を通して、こどもを支える教育相談について理解を深めます。事前に動画を視聴してから受講してください。グループアプローチは構成的グループエンカウンターかクラス会議のいずれかを申し込み時に選択してください。 講義・演習「授業に生かすカウンセリング」 目白大学 教授 黒沢 幸子

特別支援教育課の希望研修講座

講座番号	研修講座名	対象・定員・実施日	内容・講師等
114	自立活動指導力向上研修講座	小中高 120人 第1日 8月8日（木） 第2日 12月12日（木）	第1日は、講義・演習、実践発表、プロセスシートの作成を通して、自立活動について学びます。第1日終了後、各学校において自立活動の実践を行っていただきます。第2日は、研究協議を通して各学校での自立活動の授業実践について情報共有を行います。また、演習を通して授業改善を目指し、自立活動の授業づくりについて考えます。2日間の研修と学校での自立活動の指導の実践を通して、自立活動の指導力向上を目指します。 第1日：講義・演習「学びを支える自立活動～困難さを改善・克服するために～」 江東区立豊洲北小学校 統括校長 喜多 好一
115	読み書き困難のある児童生徒への指導法研修講座	小中特 140人 11月1日（金）	この講座では、読み書き困難のある児童生徒の認知的背景や支援の在り方等について、実践発表を聞いたり演習や研究協議を行ったりします。3つの分科会（①ひらがな・漢字の指導②文・文章の指導③アルファベット・英単語の指導）から選択していただき、読み書き困難のある児童生徒への具体的な指導方法を学んだ上で、研究協議を行い、今後の指導に生かせるようにしていきます。 講義・演習「読み書き困難のある児童生徒への指導」 筑波大学 助教 三盃 亜美

講座 番号	研修講座名	対象・定員・実施日	内容・講師等
116	通常の学級における特別支援教育研修講座	小中高 110人 7月29日(月)	<p>この講座では、通常の学級における多様なニーズのある子供や、特別支援教育の視点を踏まえた学級経営について、講義・演習や実践発表を聞いて理解を深めます。また、特別な教育的支援を必要とする児童生徒への対応に関して研究協議を行います。児童生徒への支援方法を考えたり、話し合ったりすることを通して、特別支援教育の理解を深めていきます。</p> <p>講義・演習「通常の学級における特別支援教育～こどもたちの多様なニーズの理解と支援～」 明星大学 准教授 森下 由規子</p>
117	特別支援教育の専門性を高めるための研修講座	小中高特 70人 第1日 8月20日(火) 第2日 11月20日(水)	<p>地域と連携した特別支援教育に関する専門性を高めるための講座です。第1日は、グレーゾーンの児童生徒への支援の在り方についての講義・演習を通して、特別支援教育の方向性と課題について学びます。また、障害のある児童生徒を理解するためのアセスメントについて演習・研究協議を通して考えます。第2日は、ICTを活用した特別支援教育における授業づくりについて研修します。</p> <p>第1日：講義・演習「グレーゾーンの児童生徒への支援の在り方～二次障害を防ぐために～」 特別支援教育ネット代表 小栗 正幸 第2日：講義・演習「ICTを活用した特別支援教育における授業づくり(基礎編)」 島根県立大学 准教授 水内 豊和</p>